

さいたま市下水道事業中期経営計画 (令和3年度から令和7年度まで)

令和5年度評価結果

1 はじめに

本市下水道事業は、長期的な視点に立った基本的な方針や方向性を示す「希望つなぐ下水道プラン2030」(さいたま市下水道長期計画 計画期間：令和3年度から令和12年度まで)を基本計画として位置づけ、この計画を実行性の高いものとするため、成果指標・目標を明示し、財源の配分等を定めた「さいたま市下水道事業中期経営計画」(計画期間：令和3年度から令和7年度まで)を策定しています。

本計画では、取組の進捗及び財務状況について、毎年度、点検及び評価を行うことで、本計画の着実な進行に努めることとしています。

この度、計画期間の3年目となる令和5年度の取組みについて、結果及び評価を取りまとめましたので、本報告書をもって報告するものです。

2 進捗状況の概要

本計画に掲載している23項目の取組事項について、令和5年度の目標に対しての進捗状況を、「計画どおり」「計画より遅れている」で集計しました。

進捗状況	項目数	割合
計画どおり(90%以上)	23	100%
計画より遅れている(90%未満)	0	0%

集計の結果、全ての取組事項の進捗状況が「計画どおり」となり、令和5年度の目標に対して計画どおりに事業を進めることができました。

3 達成状況及び取組実績の評価

(1) 評価結果の見方

本計画に掲載している取組事項のうち、目標指数を数値目標にしている項目について、達成状況を次の3つの区分で内部評価しました。

評価区分	
A 目標を上回って達成	目標数値に対し 110%以上
B 目標をおおむね達成	目標数値に対し 90%以上 110%未満
C 目標を未達成	目標数値に対し 90%未満

(2) 主な事業の評価結果

取組		雨水管・雨水貯留施設等の整備の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
整備促進エリア (48か所)の 対策完了数	目標	3か所	3か所	4か所	4か所	4か所等 (計18か所)
	実績	3か所	3か所	4か所		
評価		B	B	B		
取組内容		・浸水被害の軽減を図るため、雨水管・雨水貯留施設等の整備を進め、整備促進エリアの対策が4か所（岩槻区諏訪、西区大字指扇、西区大字佐知川、見沼区東大宮）完了しました。				

取組		浸水発生時における下水道BCP（事業継続計画）の強化				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
下水道BCP浸 水訓練の実施	目標	1回	1回	1回	1回	1回
	実績	1回	1回	1回		
評価		B	B	B		
取組内容		・河川の増水時に市街地への逆流を防ぐ下水道の樋門の理解を深めるため、策定した樋門操作規則に基づく訓練を実施しました。				

取組		重要な下水道管の耐震化の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
重要な下水道管 (約770 km)の 耐震化率※	目標	26%	27%	30%	32%	34% (10ポイント増)
	実績	26%	27%	30%		
評価		B	B	B		
取組内容		<p>・20.5 kmの耐震化工事が完了し、重要な下水管の耐震化率が30%となりました。</p> <p>※耐震化率(%)</p> $\frac{\text{耐震診断により耐震性を有する} + \text{地震対策工事を実施したことを確認した下水道管(km)}}{\text{重要な下水道管約770(km)}} \times 100$				

取組		地震発生時における下水道BCP（事業継続計画）の強化				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
下水道BCP 地震訓練の 実施・参加	目標	6回	6回	6回	6回	6回
	実績	6回	7回	7回		
評価		B	A	A		
取組内容		<p>・災害時支援大都市連絡会議主催訓練（3回）、災害時支援関東ブロック主催訓練（2回）、埼玉県下水道災害対策実動訓練（1回）、に計6回参加したほか、本市下水道組織内における地震対策訓練を1回実施しました。</p>				

取組		下水道管を予防保全するための点検・調査の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
下水道管の 点検・調査	目標	100 km	100 km	100 km	100 km	110 km (計510 km)
	実績	102 km	103 km	108 km		
評価		B	B	B		
取組内容		<p>・分流式下水道管について、約108 km（管路カメラ調査を約19 km、管口カメラ調査を約89 km）の点検・調査を実施しました。（北区別所町、浦和区瀬ヶ崎1丁目など）</p>				

取組		腐食するおそれ大きい下水道管等の点検・調査				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
腐食するおそれ大きい下水道管等の点検・調査	目標	50か所	50か所	50か所	50か所	42か所 (計242か所)
	実績	50か所	50か所	50か所		
評価		B	B	B		
取組内容		・圧送管吐出部や伏越管下流部などの、腐食のおそれ大きい箇所について、50か所の点検を実施しました。				

取組		マンホール蓋の調査・更新				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調査延長	目標	96 km	98 km	99 km	98 km	104 km (計495 km)
	実績	96 km	98 km	99 km		
評価		B	B	B		
取組内容		・県道さいたま幸手線や県道さいたまふじみ野所沢線などの緊急輸送道路において、マンホール蓋の調査を99 km実施し、不具合箇所を更新しました。				

取組		下水道管の健全化の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
下水道管の健全化率※(中心市街地周辺約1,400 km)	目標	39%	43%	48%	56%	63% (30ポイント増)
	実績	39%	43%	48%		
評価		B	B	B		
取組内容		<p>・中心市街地周辺の下水道管で点検・調査・改築工事を実施し、74.2 kmの健全性が確保されました。</p> <p>※下水道管の健全化率(%)</p> $\frac{\text{点検・調査の結果、健全性が確認された延長(km)} + \text{改築実施延長(km)}}{\text{中心市街地周辺約1,400(km)}} \times 100$				

取組		中継ポンプ場設備の改築				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
改築を実施したポンプ場数	目標	1か所	1か所	2か所	3か所	2か所 (計9か所)
	実績	0か所	1か所	2か所		
評価		C	B	B		
取組内容		・老朽化した中継ポンプ場設備の改築工事が2か所（宮原ポンプ場、公園ポンプ場）完了しました。				

取組		効果的・効率的な不明水調査・対策の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
詳細調査	目標	6 km	6 km	6 km	6 km	6 km (計30 km)
	実績	6.5 km	6.5 km	7.6 km		
評価		B	B	A		
取組内容		・不明水対策として、詳細調査を7.6 km(誤接続調査4.1 km及びTVカメラ調査3.5 km)実施しました。(緑区原山2丁目、岩槻区古ヶ場2丁目)				

取組		汚水整備の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
下水道普及率※	目標	94.4%	94.8%	95.1%	95.3%	95.4% (1.4ポイント増)
	実績	94.4%	94.8%	95.1%		
評価		B	B	B		
取組内容		<p>・さいたま市生活排水処理基本計画で定めた合併処理浄化槽との役割分担により、事業効率の高い区域の下水道整備を進めました。</p> <p>※下水道普及率(%)</p> $\frac{\text{下水道を利用できる区域の人口(人)}}{\text{総人口(人)}} \times 100$				

取組		下水道未接続世帯への普及啓発活動の推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
水洗化率※	目標	97.6%	97.8%	97.9%	98.0%	98.1% (0.6ポイント増)
	実績	97.6%	97.8%	97.9%		
評価		B	B	B		
取組内容		<p>・普及指導員により、10,188件の下水道未接続世帯に対する戸別訪問を実施し、下水道への接続について啓発活動を行いました。</p> <p>※水洗化率(%)</p> $\frac{\text{下水道を利用している人口(人)}}{\text{下水道を利用できる区域の人口(人)}} \times 100$				

取組		放流水の水質検査・監視				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特定事業場等の立入調査数	目標	280か所	280か所	280か所	280か所	280か所
	実績	315か所	301か所	287か所		
評価		A	B	B		
取組内容		<p>・特定事業場等の立入検査を287か所実施し、水質監視を行いました。</p>				

取組		建設施工現場における地球温暖化対策、及びリサイクルの推進				
目標指標	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
アスファルトなどの再資源化率	目標	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上
	実績	100%	100%	100%		
評価		B	B	B		
建設発生土有効利用率	目標	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上
	実績	100%	100%	100%		
評価		A	A	A		
取組内容		<p>・下水道工事によって発生するアスファルトなどの廃棄物の再資源化及び土砂の有効利用を全量実施しました。</p>				

(3) 財政計画

財政収支計画（当年度純利益及び企業債年度末未償還残高）

（単位：百万円）

項目	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
当年度純利益 （又は純損失）	計画	107	771	692	656	488
	実績	981	1,027	867		
企業債年度末 未償還残高	計画	179,721	177,136	175,061	173,861	173,306
	実績	178,509	175,894	173,679		

財政指標

（単位：％）

項目	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
経常収支比率	計画	100.5	103.3	102.9	102.8	102.0
	実績	104.1	104.3	103.8		
経費回収率	計画	100.1	104.2	103.6	103.4	102.4
	実績	105.6	105.8	105.1		

財政収支計画では、6億9,200万円の純利益を見込んでいましたが、維持管理費等の費用の圧縮により、8億6,700万円の純利益となりました。また、企業債年度末未償還残高は、企業債新規発行額を抑制し、計画値より約14億円の削減となりました。

財政指標については、経常収支比率を102.9%と見込んでいましたが、実績は103.8%となりました。また、経費回収率を103.6%と見込んでいましたが、実績は105.1%となり、それぞれ計画値を上回りました。

4 今後の事業推進について

令和5年度の下水道事業においては、雨水管・雨水貯留施設等の整備や、重要な下水道管の耐震化を進めるとともに、浸水シミュレーションを活用した内水ハザードマップの配布や、下水道BCP浸水訓練・地震訓練の実施など、ハード面とソフト面の両面から浸水対策や地震対策に取り組みました。また、下水道管の点検・調査、老朽管の改築などストックマネジメントを推進するとともに、下水道普及率や水洗化率の向上など汚水処理の適正化にも取り組みました。

計画の実行により、本計画に掲載している 23 項目の取組事項において目標を全て達成し、財政計画における指標も計画値を上回りました。

令和 6 年度以降も引き続き、事業の進捗管理を適切に実施するとともに、投資計画と財政計画とのバランスをとりながら積極的に経営基盤強化の取組を進め、事業を着実に推進していきます。